

平成25年度

湯沢砂防だより

No.43

平成25年11月8日

国土交通省 湯沢砂防事務所

平成25年度 第1回

芋川地区直轄地すべり防止工事完了判定委員会を開催

11月6日(水)に「芋川地区直轄地すべり防止工事完了判定委員会」を開催しました。長岡市の山古志体育館の会議室において、工事概要説明などを行った後、現地視察を行いました。

湯沢砂防事務所では、新潟県中越地震により多くの地すべりが発生した芋川流域において、平成18年度より地すべり防止工事を行ってきましたが、着工から8年目を迎え、順次、工事が完了しつつあります。湯沢砂防事務所は学識経験者からなる本委員会を設置し、地すべり対策事業の完了と判断する際の技術的な指導・助言をいただくことにしました。

今回が初開催となり、芋川流域19地区のうち、6地区について、工事概要の説明、現地視察などを行いました。現地視察で地すべり活動が認められず、安定化している状況を確認していただきました。次回、委員会は、来年2月頃に開催予定です。

なお、現在計画している芋川流域全19地区の地すべり防止工事は、平成27年度末までに完了させる予定です。



完了判定委員会の様子



現地視察の様子(塩谷神沢川・下之沢地区)

芋川地区直轄地すべり防止工事完了判定委員会 委員名簿

(敬称略、順不同)

委員長	丸井 英明	新潟大学 災害・復興科学研究所 教授
委員	吉松 弘行	社団法人 斜面防災対策技術協会 理事
委員	若井 明彦	群馬大学 理工学研究院 教授
委員	渡部 直喜	新潟大学 災害・復興科学研究所 准教授
委員	石井 靖雄	独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究 グループ 上席研究員



現地視察の様子(榑木地区)